

あり、そこでトロイの人たちの名前を覚えて、積極的に話して行きました。すると2日目も3日目もトロイの人たちが僕に話しかけてくれるようになって、仲良くなりました。

フリーの日は、サイクリングにいたりスポーツをしたりしました。サイクリングでは、トロイの市街地を案内してくれてトロイの地形や文化がよく分かりました。トロイでの生活の中で一番の思い出は、ステーキを食べに行った時です。アメリカのステーキの大きさにびっくりしました。トロイでの生活すべてが思い出になったと思います。貴重な経験をさせてくれてありがとうございました。トロイは全てが最高でした。

### 高梁中学校3年 川上 純

この夏トロイへ行ってとてもよい思い出、よい経験をすることができました。

僕のステイしたBorows家の人たちは、英語のあまりできない僕に優しく接してくれ、かたことの英語でも必死に理解してくれようと、本当にいい人たちでした。

タイラーはまず初めに、家の中を案内してくれました。彼の言っていることが分からないときは、「パードゥン」というとゆっくり話してくれ、だ



いたいのことは理解できました。

お父さんは、気さくな方で話しやすくとても仲がよくなりました。フリーの日には、毎日僕とタイラーをどこかへ連れて行ってくれました。自転車で市内を回りトロイ市を案内してくれたり、おばあちゃんの家へ行き、トウモロコシの収穫の手伝いや牛や馬を見せてくれたり、とても有意義な時間を過ごすことができました。他にも、自然のテマパークやプールにも連れて行って、トロイにいた一週間はとても短く感じました。

日本料理店に行ったとき、タイラーたちに箸の使い方を教えてあげたので、少しは日本の文化も伝えられたと思います。さらに日本の文化のよさを伝えてあげたかったのですが、うまく英語で表現できずに、本当に理解してもらえなかつたので、かわりにBorows家のお父さんも僕をわが子のように扱ってくれ、居心地のよい家でした。

別れの前にお母さんが、「言葉は通じなかつたけど私たちはこの一週間本当に楽しかったわ」と言ってくれたのを通訳さんを通して聞き、人間は言葉を通じ合わなくてもお互いの心は通じ合えると感動しました。

トロイ市との交流という貴重な経験をさせていただき、本当に感謝しています。ありがとうございました。

### 高梁中学校3年 島中 愛子

この夏、私はトロイに行き、とても素晴らしい経験ができました。出発

するまでは不安も少しあったのに、飛行機に乗り、トロイが近づくにつれてその気持ちはトロイに行ける喜びと期待に変わっていました。

テイトン空港からトロイに行くまでの車の窓から見える雄大な風景や美しい町並みは、日本とは何もかもが違い、今でも忘れられず、着いてから、わずかな時間しかたっていないのに、気づいたら私はもうトロイが大好きになっていました。市役所に着くとトロイの人達はすこく歓迎してくれました。私がフリーアンに初めて会った時、彼女は泣きながら私を抱きしめてくれました。本当に嬉しかったし、とても安心しました。

トロイで過ごした7日間は毎日がとても充実していました。テイラー一家のみなさんは、映画館・ショップピングセンター・オハイオ州博物館・宇宙博物館・親戚の家・お墓・ボウリングなど、たくさん場所へ連れて行ってくれました。そのたびに、新しい発見や驚きがありました。一番思い出に残っているのは、私の誕生日にパーティーを開いて祝ってくれた



ことです。たくさんプレゼントをくれて、「Happy Birthday」と何回も言ってくれました。

文化や言葉の違いがあつて、伝わらなかつたり、理解できなかったりして、はがゆい思いもしたけど、分かり合えた時はすこく嬉しくて、夜遅くまでお互いの事を語り合いました。トロイにいた時間はあつという間に過ぎてしまい、すぐに別れの日がやってきました。私達は、必ずまた会うことを約束しました。

私はトロイに行って、もう一つの家族という素晴らしいものを得ることが出来ました。いつの日かまたトロイに行きたいです。

### 高梁中学校3年 平野 友貴

ホストファミリーに会って早々、もうと英語を勉強しておくべきだったと後悔しました。本場の英語は、単語の発音が難しく、ほとんど何を言っているのか分かりませんでした。話しかけられても、何を言っているのか分からなかつたので、返事をかえすことができず困っていると、ゆっくりと話してくれて、それでも私は何度も聞き返してしまい、本当に申し訳ないと思いました。

私が話す英語は単語をつなげただけのひどいもので、それでもホスト生徒のミンディーもファミリーのみんなも真剣に話を聞いてくれたので、とても嬉しかったです。

それでも3日目くらいからは、みんなが何を話しているのか、だいたい分かるようになり、私の英語もだんだんマシンになっていき、それからは不



安というものは全くなくなつて、本当に楽しく過ごすことができました。

ホストファミリーとの一番の思い出は、みんなで洞くつへ行った日でした。洞くつではガイドの人が解説をしているのですが、もちろん英語なので全くわからない私に、お母さんが日本語のパンフレットをもらつてきてくれました。みんなでいろいろな所で写真をとって、感想を言い合つたりして本当に楽しかったです。

ホストファミリーと過ごした日々は、私の宝物。本当はみんなとも別れたくないんですけど、将来お金を貯めてみんなに会いに行きたいです。そのときは、しっかり勉強しておき英語がペラペラになつた私を見せてびっくりさせたいと思います。

### 高梁中学校3年 松下 光将

僕は本当にトロイへ行くことを心待ちにしていました。その思い出は今にもたくさん頭に浮かんできます。それらの思い出は書ききれないほどのものです。そのため、いくつかの思い出、心に残っていることを書きたいと思つています。

やはり一番思い出に残っているの



は、ホストファミリーの優しさです。いつも僕のことを気づかってくれました。そして何よりも家族の一員として受け入れてくださったことが、本当にうれしかったです。お父さんのスコットさん、お母さんのロビンさんは、とても明るくて、いつも場を盛り上げてくれます。ロビンさんは、いつも一緒にいてきつくださり、写真もたくさん撮っていただきました。スコットさんは野球観戦に連れて行ってくれて、ピザも焼いていただきました。その2人の優しさに本当に感謝しています。次にお姉さんのケリーさんとマギーさんです。2人ともいつも僕のためにもゆるいことを話してくださり、僕は日本のすこい所などを話してあげました。本当に楽しい2人でした。そして最後にタイラーです。彼はいつも楽しいことを話してくれたり、トロイのいろいろな所へ連れて行ってくれました。彼と僕は、真の親友です。そしてとうとう別れの時がきました。まず、空港にこない、お父さん、お母さんと涙を我慢して、お別れしました。いよいよ出国の時、7日間の思い出が頭に浮かび、涙があふれてきました。必ず来年タイラーとお母さんとまた会う約束をして、お別れをしました。この7日間、

とても良い交流ができたと思います。そして何よりも第二の家族ができたことが僕にとって一番うれしいことです。行かせていただきありがとうございました。

### 高梁中学校2年 笹野 さつき

～You are part of our family, by Youtz Family.～ 別れる時に言ってくれた言葉です。私はこの言葉を一生大切にします。私はYoutzファミリーにお世話になりました。私はこのホームステイで自分が大きく成長したと思います。

行く前までは、不安の方より楽しみの方が大きかったです。でも外国に行くとき、そうはいきませんでした。日本語も何も通じない家に一人ぼつんと置かれたみたいで、本当に不安でした。最初は本当に家に帰りたいと何回も思いました。最初、唯一の支えは私のホームステイ先の甲斐田の友達で日本人学校のmeiでした。meiが通訳してくれました。

私は2日目に体調を崩しました。食べ物に口合わず何も食べられなかった時、ホストの妹がスープを作ってくれました。スープとどんだだけだったけど、本当に嬉しかったです。言葉の壁はとても厚いけど、私にはホストファミリーの優しさが伝わりました。私も負けずいっばい日本語を教えてあげたり、日本の遊びを教えてあげました。喜んでくれたので嬉しかったです。

3、4日もすると、ホストファミリーがだいたい何を言ってるかが分かるようになりました。外国の人が何



を言っているか分からない時には、知らないふりをせずに笑顔でいれば外国の人も分かってくれます。帰って、トロイの事を思い出す度に、すぐにも会いに行きたくなります。私は、10日間で最高のファミリーに出会えたと思います。またいつか会いに行きたいです。

### 高梁中学校2年 佐久間 昂

僕は最初、この事業に参加できるとは思っていなかったのですが、受かった時はとてもうれしかったです。トロイ市に着くまでが、長かったのでも、とても疲れました。トロイ市に着いても、ホストファミリーに会うまでは相手の顔も分からなかったのでも、とても緊張しました。

ホストファミリーの人たちはとても親切で、分からないことや困ったことがあっても優しく教えてくれました。2日目は、ウエルカムパーティをした後、市役所を訪問したり、トロイ市街地を散策したりしました。アメリカは日本と違って湿度が低いので、日本より過ごしやすかったです。3日目は、昼から砂絵を作った

り、アイススケートをしました。夕方からは、プールパーティをしました。夜は8時半ぐらいまで明るいのでびっくりしました。朝は日本より少し、日の出が遅い気がしました。4日目から6日目の夕方までは終日、ホストファミリーと自由行動だったので、遊園地や教会、テニスなどに行きました。



6日目の夕方には、お別れパーティがありました。7日目は、ホストファミリーと一緒に朝食を食べた後、空港でお別れをしました。

僕がアメリカへ行ってびっくりしたことは、正露丸風味のジュースがあったこと、山が周りに全くないと、日が長いことなどです。トロイ市派遣事業に参加できてとてもよかったです。

### 高梁中学校2年 斎藤 麻実

今回のトロイ市派遣で、多くのことを学び、貴重な体験をしました。無事トロイ市に到着し、いよいよホストファミリーであるムース家と

の対面。ホストのケイリンとは、事前にメールでやりとりしていました。会った時はすごく緊張しましたが、でも、すぐに打ち解けることができました。

次の日から、本格的な交流体験が始まり、ウエルカムパーティーや学校見学では、あまりの広さと美しさにすごく驚きました。

私は、砂絵の体験中に疲れのせいか腹痛になりましたが、トロイ市の親切な方が、「こちらの方法ですが・・・」と、ジンジャーエールをくださいました。おかげで、次のアイススケートの体験には、元気に参加することができ、トロイ市の方の優しさに感謝の気持ちでいっぱいになりました。

自由行動一日目の土曜日、ケイリンの妹の誕生日で、バースデーパーティーがありました。パーティーに



は大勢の人が来て、ウォルフやキックボール等、たくさんのゲームをしました。それからホストファミリーとケイリンの従兄、派遣団の犬間くんと一緒にシューティングゲームやアドベンチャーゴルフへ行きました。私は、どれも下手だったけど、とても楽しか